

令和4年度 社会福祉法人あぶくま福祉会

生活介護事業所 だての郷事業報告

1. 概 要

当法人の基本方針や理念に基づき、利用者個性や人格を尊重し、個人の特性に応じた利用者主体の支援に努めサービスを展開し充実を図ってきた。知的障がいをもつ利用者の日中活動の場として、個々が豊かで活力のある生活ができるよう、障がいの重い利用者の現状を踏まえ、利用者を2班に振り分け、班ごとに職員の主担当、副担当を配置し、その支援の充実を務めた。施設での利用者の日常生活に関し保護者との連絡を密にし、保護者との信頼関係の構築を図った。

また、各市町や医療機関、福祉関係機関との連携を密にし、利用者の安全を最優先に支援体制の充実に努めた。さらに、地域生活支援事業として、平日夕方の延長預かりや休日の支援等、家族の要望に応じた福祉サービスにも積極的に取り組み、生活介護事業所としての役割を果たしてきた。

2. 利用者の状況 (令和5年3月31日現在) 定員30名 実人員28名

利用者数 男20名 女8名 合計28名

市町村	男	女	合計
伊達市	11名	3名	14名
桑折町	3名	3名	6名
国見町	2名	1名	3名
福島市	3名	1名	4名
川俣町	1名		1名
合 計	20名	8名	28名

年齢/性別	男	女	合 計
20歳未満	1名		1名
20歳代	1名	1名	2名
30歳代	5名	2名	7名
40歳代	12名	4名	16名
50歳代	1名	1名	2名
60歳以上			
合 計	20名	8名	28名
平均年齢	40.5歳	40.6歳	40.5歳

3. 職員の状況

施設長1名、管理者(兼次長・サービス管理者)1名、 支援員16名(正職員1名 兼務正職員3名 嘱託・臨時6名 パート4名 シルバー2名)、事務員1名(兼務) 看護師1名(嘱託)、嘱託医1名

4. 主な事業の実施状況

(1) 支援事業の実施状況

日常生活や社会生活に適應できるよう個々の特性に応じた支援を心がけ、人権や人格を尊重し豊かで活力ある生活ができるように努めた。具体的には、歩行訓練や体操、精密部品の解体や分別等の軽作業を通して機能回復と維持を図り社会との繋がりを持ち、音楽やビデオ鑑賞、パズル、塗り絵、工作等を行い、社会性や豊かな人間性の醸成に努めた。施設利用者の利便性向上を図るため、西回りルート利用者

の個別送迎を行い、令和4年11月には送迎ルートを東部地域に拡大し、マイクロバス送迎利用者の完全ワゴン車個別送迎が実現した。

(2) 利用者出勤状況

利用日数	242日	(前年度250日)
平均利用日数	214日	(前年度224日)
年間出勤率	88.6%	(前年度89.9%)

(3) 地域生活支援事業の実施

地域福祉サービスとして、平日夕方の預り延長や土曜日の日中一時支援事業を展開した。また、提供するサービス内容が保護者の要望に沿えるように、質の向上を図り、利用者が安心して過ごせるよう支援した。

「日中一時支援事業利用者数」

年間開設日数(平日)	229日	(前年度239日)
(第2第4土、休日)	19日	(前年度18日)
年間延べ利用者数	1,036人	(前年度1,358人)
1日当たりの利用者数	4.1人	(前年度5.2人)

(4) 健康及び安全対策

利用者の健康を守るため、定期健康診断の実施、新型コロナ感染対策も兼ねて、日々の手洗い消毒、検温、うがい、マスク着用等により健康管理と各種感染症集団感染予防に努めた。所内の日常生活において、毎日の歩行訓練とラジオ体操、月1回のダンス教室を行い、健幸増進に努めた。衛生面では身だしなみ教室を実施し、清潔な服装を着用する指導を行った。利用者の健康管理のため、連絡帳を活用し家庭と健康面の情報共有を図っている。

お昼には利用者へ給食の提供を行い、バランスの取れた献立編成で栄養を摂取し、食育の面から利用者の健康維持に努めた。なお給食費については、当年度までは社会福祉充実計画期間のため無償とした。

施設内の安全管理については、生活、作業環境の整備や点検の実施、危険個所の点検確認や、毎月1回火災や地震、水害を想定した避難訓練を行い、有事に備えた。

(5) 新型コロナ感染症予防対策

職員、利用者、保護者を対象に感染予防の協力と注意喚起文書を発出し、感染対策に努めてきたが、第8波の感染拡大により昨年11月、利用者の感染が急増、拡大防止のため2週間休業を余儀なくされた。その後の感染例はなし。

利用者へのワクチン接種については、伊達市の施設巡回接種を奨励し、8月と12月に2回実施した。

(6) 職員研修

県、県社協主催の職務階層別研修並びに各種福祉業務研修会の対面受講が一部再開し、対象職員が初任者・中堅職員研修会を受講した。そのほかオンラインによる研修受講も行った。施設内研修として、人権擁護虐待防止研修会を開催し、職員の資質向

上に努めた。

(7) 施設管理

施設本館の空調設備の老朽化のため環境省省エネルギー投資促進支援事業補助金の交付を受け、空調設備工事を行った。また厨房のオーブンと食洗機が故障し、更新した。

(8) 公益的な取り組み

中瀬町町内会に加入し、地域住民との交流をもち、公益的な取り組みとして町内会活動に参加した。歩行訓練時立ち寄った神社や公園の清掃も行った。

5. 令和4年度に行った主な行事・事業等

実施月	行 事
4月	1日辞令交付式 21日JAふくしま未来様からイチゴご寄付受納 26日・28日春の歩こう会
5月	17日保護者会総会（書面総会） 18日サツマイモ植栽
6月	28日～30日外食体験会
7月	1日両施設合同保護者会役員会 14日JAふくしま未来伊達地区モ モ生産部会様から桃ご寄付受納 21日法人創立記念日 創立33周 年記念ジェラートのつどい 27日
8月	2日JAふくしま未来伊達地区完熟桃ご寄付受納 10日ワクチン接 種④ 13日～16日夏季休業 26日・29日・30日社会体験会 31日両施設合同保護者会役員会
9月	2日社会体験会 14日交通安全教室
10月	1日両施設保護者会合同清掃奉仕活動 3日・4日ミニドライブ梨狩 り体験 18日利用者健康診断 21日サツマイモ収穫体験
11月	1日送迎ルート拡大 2日・4日秋の歩こう会 7日から20日新型 コロナ感染拡大による自主休業
12月	1日・3日ニコニコフェスティバル 21日ワクチン接種⑤ 23日クリスマス会
1月	6日新年を祝う会 13日焼いも会食会
2月	3日節分の豆まき すし竹様から寿司ご寄付受納 6日4施設合同職 員向け人権擁護研修 22日ニコニコフェスティバル2023春
3月	13日内科健診
毎月	報奨金支給 誕生会 避難訓練（火災10回 地震1回 水害1回） ダンス教室 環境整備点検 ジュース購入 ミニドライブ 広報紙 「だての郷通信ひびき」発行 職員会議（毎週木曜日） ホームページ 更新
毎日	朝の会 歩行訓練 給食提供 帰りの会 送迎バス・ワゴン車運行